

講座

6

東ユーラシアの歴史（5～12世紀）～隋唐と北方遊牧民族～

オンライン併用

【会場定員】144名 【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員13,380円 1年会員15,060円 聴講生20,080円

『歴史・文学・人間学』世界史

【時間】 毎回10時30分～12時00分（計12回）

概要

ユーラシア大陸の気候風土帯は、北方のステップ(草原)地帯、中間の乾燥砂漠地帯、南方のモンスーン帯に分けられる。このうちステップ地帯に分布したのが遊牧民であり、前近代では大きな役割を果たした。本講座は、そのうちの鮮卑から女真までをとりあげ、彼らの歴史と文化、中国などの他地域とどのような交流をもったのかを分析する。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/4(金)	川崎市 生涯学習 プラザ	鮮卑拓跋氏の故郷と北魏の部族解散	早稲田大学名誉教授 石見 清裕
2	10/11(金)		柔然の時代のユーラシア	
3	10/18(金)		隋・唐王族の源流と突厥の登場	
4	10/25(金)		隋末の乱と突厥との関係	
5	11/1(金)		玄奘三蔵が伝える7世紀のユーラシアー西突厥とソグド人	
6	11/22(金)		渤海と古代の日本	大東文化大学教授 浜田 久美子
7	11/29(金)		7世紀の古代トルコ諸族の再編、唐風墓や独自碑文の成立	東海大学名誉教授 片山章雄
8	12/6(金)		8世紀半ばの突厥・ウイグル交替期と唐を記した諸国図	
9	12/13(金)		ウイグルの諸文化、9世紀のアラブ側旅行記と唐側記録	
10	12/20(金)		契丹の勃興と五代の「沙陀政権」・女真	
11	1/17(金)		澶淵体制ー党項・契丹・宋をめぐる国際関係を中心に	早稲田大学講師 高井 康典行
12	1/24(金)		金とカラキタイ（西遼）の抗争と12世紀のモンゴル高原	